事例No.	1465
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	愛知県岡崎市、豊橋市・群馬県前橋市、高崎市、伊勢崎市・千葉県市原市

事例区分	広域連携

タグ	・事務の共同実施 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	複数団体による業務プロセスの標準化

事例内容・タイトル

複数団体による業務プロセスの標準化①

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和４年３月公表）

複数団体による業務プロセスの標準化①

＜ 愛知県岡崎市、豊橋市・
群馬県前橋市、高崎市、伊勢崎市・千葉県市原市 ＞

○**県内の中核的人口規模の団体でグループを構成し**、**横展開可能な標準モデル**を作成

○補助金交付業務に係る一連の業務プロセスのフルデジタル化に向けた実証を実施

※令和２年度自治体行政スマートプロジェクト（第三次補正予算関係）採択事業

課　題

○紙で申請を受け付けていることから、**申請の処理状況の把握に時間を要している**
○財務会計事務においては大量の伝票起票による**業務量が膨大**
○**出先機関との郵送によるやり取りに時間を要している**

取　組

○**業務プロセスの可視化**と**参加団体間の既存の業務プロセスの比較分析**を行い、**標準モデル**を作成
○岡崎市を中心に補助金交付業務等に係る**一連の業務プロセスをデジタル化**
・電子申請の検証を実施
・財務会計システムの予算執行関係伝票データの分析、起票、支払のプロセス改善を行い効率化

成　果

○**補助金交付業務に係る一連の業務プロセスのフルデジタル化に向けた実証により、標準モデル**を完成
○紙購入や申請保管費用の削減
⇒　書類を前提とした業務の見直しについて、今後検証していく予定

